

中日ニュース

シネスコ版

No. 424 37.3. 2

一、占い繁昌記

東京

近頃、占いに関する本が圧倒的な売れ行きをみせ、巷に占いブームを盛り上げています。ベストセラー作者や易者さんはあちこちでひっぱりだこで、特に会社の社長さんなどから相談を受け、近代企業の経営学に匹敵する程の権威を持ちはじめました。あるデパートではこの占いブームに目をつけ、立春大吉を期して、店内に鑑定所を開設しました。若いオフィス勤めの人人がおしゃけ大繁昌の有様です。又、自分で易・占いを習ってみようという人達も多く、新宿の易道学校は生徒さんでいっぱいです。

だれもが、自分の欲求不満を人知れず解消したいのかもしれません。でも、それは、社会の病理現象を解決するまでにいたるでしょうか。

一、野球道場

群馬

かかあ天下と空つ風そして国定忠治で知られる上州赤城山のふもと、高校野球の名門として名実共に歩んできた桐生高校は冬場は名物赤城おろしのために戸外での練習はままなりません。だが桐生高校野球部育ての親ともいえる稻川監督は自宅に敬道館なる野球道場を作りました。板張りの室内ではゴトンゴロゴロとすさまじい音をたててバントの練習更に畳の上ではスライディングの猛練習、いざれも甲子園戦術なのです、こうして名門桐生は甲子園めざしてハード・トレーニングが続けられているのです。

、きもの町

新潟県・十日町

新潟県十日町は日本一の豪雪地帯。宿命的な雪地獄は半年もの間すべての生活手段を奪つて来ました。

しかしこうした長い冬を生きぬく生活の智慧として人々は千年の昔から機織をはじめ長い年月を経た今日、十日町お召の産地として全国に知られるまでになつたのです。

二階の屋根に届く深い雪に埋れたこの町は町中がきもの工場。機の音が街々に流れ大変活氣づいています。わずか五万の都市に織姫が五千人。見事な着物を織り上げているのです。殊に高級着物の生産に困難とされていた機械化と分業とがとり入れられ年間六十億円の量産にも成功。西陣をしのぐ日本一の産地として好景気を迎えています。

671
271

1171
1171

221
221